

令和6年度 第5回 茨木市総合交通戦略協議会 (説明資料)

< 目 次 >

1. 公共交通部会の開催報告	1
本日の議題	2
2. これまで頂戴したご意見及びその対応案	3
3. パブリックコメント	6
4. 次回協議会の内容(案)	7

令和6年11月18日
茨 木 市

【第4回 公共交通部会】

◇ 開催予定：令和6年9月26日(木)

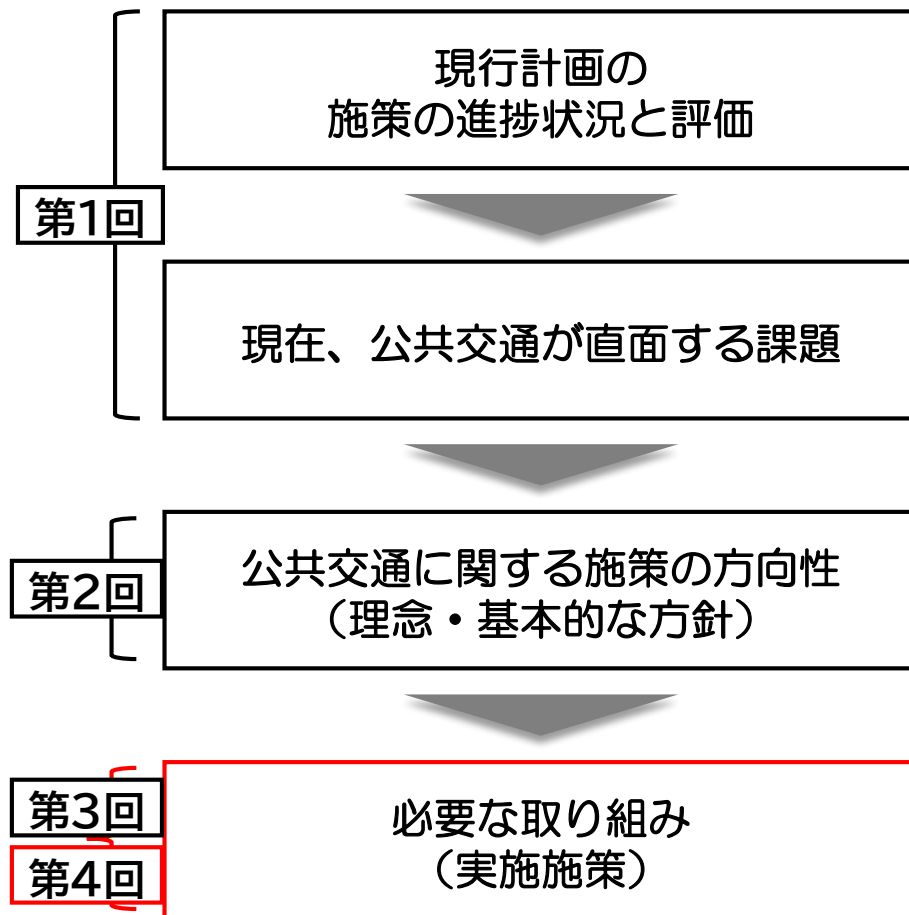
13時～14時30分

◇ 出席者：学識経験者、
バス事業者、タクシー事業者

◇ 主な議題

- ・事業メニュー(施策・取組)の検討のうち、公共交通に関する内容を精査

公共交通部会で議論するテーマ



【結果】

頂戴したご意見を踏まえ、本日の資料を作成

※必ずしも1回の部会で1テーマが議題になるというわけではありません

- 1) 茨木市総合交通戦略（素案）について
- 2) パブリックコメントについて

本日、主にご意見(確認)いただきたいポイント

- ・ **総合交通戦略（素案）の改定内容**について

2. これまで頂戴したご意見とその対応案（事務局案）

目次・頁	指摘事項	事務局対応案
交通課題 p. 24	SDGsの記述は「女性、子供、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し」、という文言であるが、特別な配慮をするという解釈にならないか。この「特に」という文言に違和感があるので、障害者差別解消法の考えを反映した表現に改めて欲しい。 (第3回：六條委員)	交通課題の「1. SDGsへの対応」の文章から「特に」を削除。
交通課題 p. 24	「安全な自転車交通環境の整備」とあるが、「安全・快適な」と言われている部分と、「安全な」と言われている部分もあるため、「安全・快適な自転車交通環境の整備」と文言の統一をお願いしたい。 (第3回：藤本委員)	交通課題の「5. 安全な自転車利用環境の整備」の文章を修正。
基本理念 p.25	改定の際には、社会的障壁の除去という言葉を入れていただきたい。 (第1回：六條委員)	基本理念のポイント欄に追加。
基本方針 p. 26	「歩行者」「自転車」と2つ書くのではなく、「歩行者・自転車など多様な移動手段に対する」と書き加えてはどうか。 (第3回：藤本委員)	基本方針1の文言を修正。
基本方針 p. 26	「ルール」や「マナー」だけではなく、「交通ルール・マナー」など、併記すると良いのではないか。 (第3回：藤本委員)	基本方針1や施策の文言を修正。
基本方針 p. 26	「道路混雑の緩和」について、プラスアルファな表現で「公共交通を支える道路整備」という文言を少し入れるのはどうか。(第2回：塚口会長)	基本方針2のポイントに記載。
基本方針 p. 26	「地域の活性化」という言葉で表現されているのか。そうであればそれが伝わるような記述とするか、「自動車交通の円滑化を図るとともに」と修正してはどうか。 (第3回：藤田委員)	基本方針2の「図るとともに」を追加。

2. これまで頂戴したご意見とその対応案（事務局案）

カテゴリ	指摘事項	対応
将来交通 体系 p. 27	「丘陵部」の記載が無く、取組イメージがわからない。 (第4回：藤田委員)	将来の交通体系イメージに丘陵部の記載を追加。
施策 p. 38	「歩行者バリアフリー化」について、市道は積極的に歩道の段差解消が進んでいるが、府道は進んでいない。大阪府と連携して改修してほしい。 (第2回：六條委員)	施策3において取組む。
施策 p. 39	課題に、「中心部では自転車が歩道上を通行しており」という文言について、合法的に自転車が歩道上を通行できる箇所があり、通行が問題なのではなく、歩行者が優先されず自転車と歩行者が交錯している状況が問題である。そのため、文章の見直しをお願いしたい。 (第3回：藤本委員)	施策4「現状と課題」の記載を修正。
施策 p. 45	自転車のヘルメット着用が努力義務となったが、着用率が上がらない問題がある。そういった観点も合わせてご議論いただきたい。 (第1回：鬼追委員)	施策7において取組む。
施策 p. 47 p. 68	バス業界全体のイメージアップを図っていかなければならない。例えば、バスの運転士になりたいと思われるような動画作成や学校へ行って子供たちに仕事紹介やアピールできるような場を設けていただき、そのような戦略についても併せて考えていただけるとありがたい。 (第1回：田中委員)	施策8や施策19において取組む。
施策 p. 50	「将来の公共交通の利用環境」の中で「主要なバス路線では、速達性や定時性が確保され」とある。定時性確保というのはわかるが、バスにとって「速達性」を入れるのはどうか。 (第3回：田邊委員)	テーマ⑤の将来目標から「速達性」を削除。
施策 p. 60 p. 62	ライドシェアや自家用有償運送といった施策をどの地域で行うのが適切なのか、地域区分と施策をリンクさせて考えた方が良い。その辺りをわかりやすく整理していただきたい。 (第4回：塚口会長)	施策の取組説明において、地域区分を追加。

2. これまで頂戴したご意見とその対応案（事務局案）

カテゴリ	指摘事項	対応
評価指標 p. 70	総合交通戦略の評価指標について、山間部と平野部には交通格差があり、議論する上ではそれぞれに目標を設定する必要があると思う。 （第1回：藤田委員）	総合交通戦略は、区域を市全域としているため、評価指標は全域とし、公共交通手段分担率について、参考指標に山間部・丘陵部・平野部を記載。
評価指標 p. 70	人口減少と鉄道・バスの利用分担率の増加を合わせた結果が、目標数値になるのかどうか検証が必要ではないか。単純に5%というより根拠のある数字の方が良い。自動車から公共交通への転換もあるため、目標値は、今よりプラスになると良いと思う。また、公共交通の分担率も上がっているため、そのあたりも考慮するべきである。 （第4回：藤田委員）	人口減少について、地域別の動向や、公共交通への転換を考慮することが困難なことから、公共交通分担率の目標値について、市域全体で5%増という目標を設定する。
評価指標 p. 70	自転車関連事故件数の削減目標が5%に設定されているが、茨木市の自転車活用推進計画では自転車関連事故件数の10%減少が目標とされていた。数字の整合性と施策の見直しはこれでよいか。 （第4回：藤本委員）	自転車計画と整合するよう評価指標を修正。

3. パブリックコメントについて

(1) 改定に向けたスケジュール

令和5年度

交通戦略の評価
(短・中期で実施した施策の評価)

市民アンケート調査
各種実績データ



◆協議会における主な検討内容(案)

【第1回 令和5年7月26日(水)】

1. 総合交通戦略の改定
2. 公共交通部会の設置 など



茨木市における都市交通の課題整理
○現況把握 ○課題整理

市民アンケート調査
近畿圏パーソントリップ調査 等



【第2回 令和5年11月20日(月)】

1. 施策の実施状況
2. 評価指標の達成状況
3. 都市交通の課題整理の報告 など



将来の交通体系づくりの基本方針の検討
○目指すべき将来像(交通体系)の再確認
○基本方針の再確認



【第3回 令和6年2月22日(木)】

1. 目指すべき将来像について
2. 基本的な方針や目標について など



令和6年度

短・中期的な都市交通計画の改定
○概ね5～10年後の目標
○目標達成に向けた短・中期的な事業計画の検討
○評価指標・数値目標の見直し
○実行計画、推進体制の検討



【第4回 令和6年8月22日(木)】

1. 事業メニューについて
2. 評価指標・数値目標について

本日



【第5回 令和6年11月18日(月)】

1. 総合交通戦略(改定版) (素案)
2. パブリックコメントについて

次回



パブリックコメントの実施
令和6年12月6日(金) ～ 令和7年1月5日(日) までを予定



【第6回 令和6年2月頃予定】

1. パブリックコメントの実施結果
2. 総合交通戦略(改定版)の策定

4. 次回協議会の内容（案）

（2）次回の開催予定

【令和6年度 第6回 茨木市総合交通戦略協議会】

◇ 開催予定：**令和7年2月6日（木） 15時～16時**

◇ 主な議題（案）

- ・パブリックコメントの実施結果について
- ・茨木市総合交通戦略（改定版）の策定 など